

可児市の死亡野鳥 高病原性鳥インフルエンザ(H5N8亜型)を確認

◆経緯

- ・12日(金) 可児市内において死亡野鳥(オシドリ1羽)回収
- ・16日(火) 国検査機関(国立環境研究所)の遺伝子検査により陽性と判明
- ・20日(土) 国検査機関(鳥取大学)の確定検査により、H5N8亜型の高病原性鳥インフルエンザが検出されました。

今シーズン各地の野鳥からウイルスが ⇒ 検出されています。

ウイルスが ⇒ すぐ近くまで せまっています。

最大限の警戒をお願いします。

防御フェンス、金網、防鳥ネット等の点検修理！

- ・防鳥ネットを下までしっかり張ること。
- ・壁や扉の隙間や穴があれば、埋めること。
- ・こぼれた餌等ないよういつも清潔にすること。



- ・野鳥、野生動物の侵入防止
- ・農場、鶏舎の出入口での消毒
- ・関係者以外の農場への立入制限
- ・発生国への渡航の自粛
- ・入退場する人や車両の記録



※過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異状を発見した場合には、すぐに家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎 電話 0577-33-1111)まで連絡してください。

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。

メッセージは最後まで聞いてね！

飛騨家畜保健衛生所 TEL(0577)33-1111 FAX32-9019


E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo-koyo/nogyo/kachikueisei/hidakaho/>



日本、韓国における高病原性鳥インフルエンザ (H5N8亜型)の発生状況(2014年1月~12月)

2014年(H26年)12月20日現在

 :家きん

 :野鳥等

韓国
・1月~7月
212件548農場1,397万羽
鶏44件、あひる159件、うずら等9件
・9月~ 34件40農場53万羽
鶏6件、あひる26件、その他2件

島根県
11月安来市
渡り鳥糞

鳥取県
11月鳥取市
カモ類糞便

千葉県
11月長生郡
カモ類糞

岐阜県
12月可児市
オシドリ

熊本県
4月13日 球磨郡
鶏2農場 各56,000羽

宮崎県
12月16日 延岡市
鶏(種鶏)4,000羽

鹿児島県
11月出水市マナヅル
11月出水市環境試料
11月出水市ナベヅル
11月出水市ナベヅル